



制作過程

優しい色のふわふわが恋しくなって、何やら編み始めた。



淡いメロン色。



そうして、ひたすら細かい細かい忍耐作業。

これは何でしょう、の問いかけに、「何だろう、わくわく～！」の反応。

ふふ、まだ誰もわからない。



秋のキノコ的なもの。
まだまだ誰もわからない。



指を編みつなく。

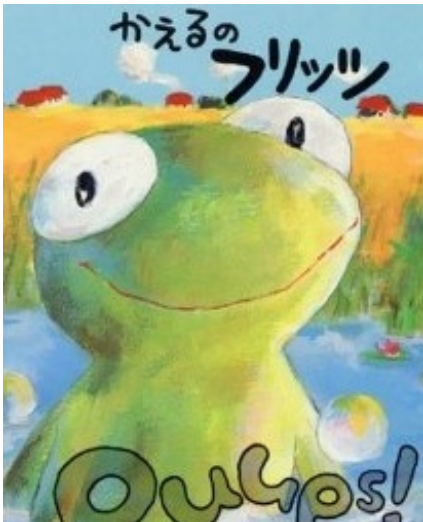


おててできた！

この辺で、「ヤモリか、カエルか?!」とバレてくる。

...そう、カエルなんである。

実は、モデルもいる。



絵本なんである。

お話はどうってことなく、おならぷうぷう病になってしまったフリッツが、おならパワーで空を飛んで行ってしまうというものなんだけど、なにしろ、絵が可愛らしい。

これは是非、編みカエル君にしてみたいなあ、とずっと温めてきた企画。

ぼてっとしたみょうちきりな目玉が可愛いんだけど、表現するのはなかなか難しい。丁度いい糸もないし、と試行錯誤、悩んだ挙句のソリューションは、フェルティング。



原毛を、ちくちくフェルト針で刺して、ふんわりめに仕上げる。
(フェルト作業は必ず指が傷だらけになるから痛い。困る。)



腕の長さはこれくらいでいいかなあ...お手本とにらめっこ。



パーツ編みあがり。



深夜に、にまにましながらにまにま顔を拵える。

生まれたー



ホラキミ、生まれたんだよ、手足もちゃんとくっついてるよ。
フリッツくん、こんにちは。

手足に針金モール仕込んだから、曲げ伸ばしもできるよ。

ね、ちょっと足曲げてみてごらん。



ホントだー。



生後10分後検診。体重は...約70g。



部屋の隅っこで、こんな風にスタイリッシュに座ることもできるのだ。



でもなあ。はだかんぼじゃ、少し寂しげかな。

絵本のフリッツ君みたいなカッコいいパンツが欲しいよね。

どんなのがいいかなあ。

何色が似合う？何色がいい？



えへへ、ボクに、新しいパンツ？

どれがいいかなあ、どれもきれいだなあ、う～ん...

カエルくん新しいお洋服



コレに決めた、人参色！

...ところが、ちょっと何だかうまくいかない、人参パンツ。
あれこれ試行錯誤の末、結局、赤パン君に。



...ね、ボク、かっこいい？



素敵ですヨー、あなたの赤パン。

はじめまして、編みねこです、今後とも、どうぞよろしうに。
イヤこちらこそー。

なあんて気取ってお洒落に目覚めてしまったカエル君のために、もう一着拵えてあげようか。



シマシマパンツいくぞ！



できたー。

しとしとさびしい秋雨の夜、ひそやかに出来上がるプリズナー・サロペット。



似合うかな？

何だかちょっと、明治大正の、モガの水着みたいだね。

新たなる編みカエル君誕生

<http://p.booklog.jp/book/59361>

著者 : yamamomon

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/yamamomon/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/59361>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/59361>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ